

# さわらび

2020. 4. 10 No. 2 文責：大塚

## 毎週金曜日は、「Peratto(ぺらっと)」

高知新聞N1E編集部が作っている「Peratto(ぺらっと)」の第1号が届きました。これから毎週木曜日に届いて、金曜日には生徒3人の手に渡ります。



## 休校中の生活について

4月13日(月)から4月24日(金)までの休校、翌日からの土日も休みなので、次の登校は4月27日(月)の予定です。

その期間、週2回の登校日をとることにしていましたが、昨日の高知県内の感染状況から、急きょ四万十市の学校では登校日を中止することになりました。

予定していたことがなくなったり、変更になっていくことで、「残念だ」「がっかり」という気持ちになるのは当然です。私たちおともも同じです。みんなと一緒に、こんな授業をしたい、こんな行事をと考えて話し合っは、次々に延期になって……。でも、今はじっと我慢して元通りに学校生活ができる日を、友だちと一緒に学び会える日を待つときです。

実は、登校日に設定していた4月21日に、西村光平さんに来てもらって「はるかひまわり」の種まきを予定していました。これも延期しますが、昨年度も5月中旬の種まきだったので同じ頃になるだけです。今年の種は、昨年度の蕨岡中で咲かせた花から採った種と、新しく事務局から送ってもらったものの2種類です。

### ～今年送っていただいた種を紹介(原文のまま)～

兵庫県養父市大屋町は県の北部に位置し、多くのスキー場や兵庫県最高峰の氷ノ山を擁する故郷で、その自然豊かな畑で育てられ、地域の注目の的になり、たくさんの方々に守られ愛されながら育てられたはるかひまわりから収穫された種です。

この休校期間中にだされた家庭学習の課題もたくさんあります。それも自分のためだと取り組んでください。また、今年のはるかひまわりの育てられた場所についても、ぜひ興味をもってほしいと思います。

○「兵庫県養父市大屋町」はどこにあるのでしょうか。

○「兵庫県最高峰の氷ノ山」は、どれくらい高い山でしょう。

ぜひ、調べてみてください。そういう場所でとれた種が、蕨岡中にとどきました。それをみんなが育てて、また次の誰かに送られていく。「つながりはぬくもり」を実感する取組です。

### ■家の手伝いもしよう!

3月の休校期間から春休みにかけて、虎次君がおじいちゃんの手伝いをしていると聞きました。こういう機会だからこそ、家の手伝いをぜひしてみよう。また、手伝いはアウトドアのものだけではありません。朝食や昼食を自分で作って食べるとか、もちろん片付けも。将来、一人暮らしをする日が来ます。この休校で家にいる時間を使って、料理を覚えてみるのもいいかもしれません。

この裏面の「U-15 高知の声」の一番最後のインタビュー。虎次君、おつかれさまでした。卒業式の後、片付けも終わって終学活も終わって……家族の車で帰りかけていた虎次君に連絡を取って、わざわざ学校まで帰ってきてもらったインタビュー……。しかも高知新聞の記者さんは香南市にいて、電話でのインタビューでした。

また、表面は新型コロナウイルスに関わっての感染者への差別や偏見のこと。そして、下段のコラム「小社会forティーンズ」には、ハンセン病にまつわる事実から「多様性」「共生」について考えさせられる内容です。

21世紀は、人権と共生の世紀とも言われます。その真ん中で育っていく中学生にぜひ読んでほしい、おともと一緒に考えたい内容だと思います。

## ○令和2年「春の交通安全運動」(4/6~4/15)

現在、春の交通安全運動の期間です。運動の重点項目は以下の3つです。

1. 子どもをはじめとする歩行者の安全確保。
2. 高齢者運転者等の安全運転の励行。
3. 自転車の安全利用の促進。

新学期が始まってのこの時期から7月までが、子どもたちの関係する交通事故が多いそうです。子どももおともも気をつけましょう。